

802.11a **無線 LAN カード**

(PK-WL013)

スタートアップガイド


NEC


~~~~~

- ・ Microsoft、Windows、Windows NTおよびMS-DOSは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- ・ AdobeおよびAcrobatは、Adobe Systems Inc. (アドビシステムズ社) の登録商標です。その他の社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。

~~~~~

目次

1	ご使用上の注意	5
1.1	本商品を取り扱う前に必ずお読みください。	5
	 無線 LAN 商品としての注意事項	9
2	添付品の確認	10
2.1	添付品	10
3	商品の登録	11
3.1	お客様登録申込書	11
3.2	商品の登録情報の確認	11
4	概要	12
4.1	PK-WL013 の使い方	12
4.2	ハードウェア仕様	14
4.3	各部名称と機能	15
4.4	PK-WL013 の導入フロー	16
5	使用条件	17
5.1	適用装置	17
6	取り付け	18
6.1	パソコンへの取り付け	18
6.2	パソコンからの取り外し	18
7	ドライバのインストールと無線設定	19
7.1	ドライバのインストール	19
7.1.1	Windows2000 の場合	19
7.1.2	WindowsMe の場合	20
7.1.3	Windows98/98Second Edition の場合	21
7.1.4	WindowsXP の場合	21
7.2	無線 LAN の設定	23
7.2.1	設定手順	23
7.2.2	設定手順(WindowsXP の場合)	26
8	パソコンのネットワーク設定	28
9	PRO Set	30
9.1	PRO Set のインストール	30

9.2	起動と終了	32
9.3	機能	33
10	確認	39
10.1	接続確認	39
11	アップデート	41



1 ご使用上の注意

1.1 本商品を取り扱う前に必ずお読みください。




ここでは、注意を守っていただけない場合、けがや物的損害が起こることがある注意事項をまとめてありますので、よくお読みください。なお、この本には、本商品に関連したパソコンシステム全般に関する注意事項についても重複して記載しています。お読みになったあとは、いつでも参照できるところに保管してください。

この本では、商品を安全にお使いいただくために、次のマークを使用して説明しています。

注意事項を守っていただけない場合、どの程度の影響があるかを表しています。

 警告	人が死亡または重傷を負う可能性が想定されることを示します。
 注意	人が傷害を負う可能性が想定される内容、および物的傷害のみの発生が想定されることを示します。

注意事項を守っていただけない場合、発生が予想される障害または事故の内容を表しています。

	注意を促すマークです。マークの中や近くに、想定される傷害や事故の内容を表しています。
	危険事項を示すマークです。マークの中や近くに、してはいけない事項の内容を表しています。
	しなければならない事項を示すマークです。マークの中や近くに、しなければならない事項の内容を表しています。



故障したままの使用はしない



すぐ修理依頼を

煙が出ている・変なにおいがするなどの異常状態のまま使用したり、故障状態で使用すると、火災・感電の原因となります。

煙が出た場合は出なくなるのを確認し、販売店に修理を依頼してください。

お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

カバーは絶対にはずさない



本商品のカバーは絶対にはずさないでください。



内部の点検・修理は販売店へ

内部の点検・調製・修理は販売店にご相談ください。

本商品に衝撃を与えない



万一、本商品を落とすなどの衝撃を与えて、きょう体を破損した場合は、販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

本商品の上に水の入った容器を置かない

修理は販売店へ



水物禁止

本商品の上に水などの入った容器または小さな金属物を置かないでください。

こぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。



電源プラグをコンセントから抜く

万一、本商品の内部に水などが入った場合は、ご使用をやめて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。

水のかかるところには置かない



水場禁止

水場では使用しないでください。また、本商品の内部に水などが入ったり、ぬらさないようご注意ください。火災・感電の原因となります。

感電またはけがの恐れがあります



埋め込み型心臓ペースメーカーを装着されている方は、本製品をペースメーカー装着部から 22cm 以上離してご使用ください。



人と人が近接する状態となる可能性のある場所では、本製品の電源を切るか無線 LAN 機能をオフにしてください。

これは心臓ペースメーカーや補聴器などの医療機器を使用している方と近接する可能性があり、万が一にでもそれらの機器に影響を与えることを防ぐためです。

本製品の電波出力は、たとえば携帯電話などに比べて低く抑えられており、医療機器に与える影響はきわめて少ないものですが、使用に際しては各医療機関の指示に従ってください。特に医療機関側が本製品の使用を禁止した区域では、本製品の電源を切るか無線 LAN 機能をオフにしてください。

また、医療機関側が本製品の使用を認めた区域でも、近くで医療機器が使用されている場合には本製品の電源を切るか無線 LAN 機能をオフにしてください。

詳しい内容については各医療機関にお問い合わせください。

現在各航空会社では、航空機の飛行状態などに応じて、機内での無線機器・電子機器などの使用を禁止しており、本製品もその該当機器となります。電子機器に影響を与え、事故の原因となる恐れがありますので、機内では本製品の電源を切るか無線 LAN 機能をオフにしてください。

詳しい内容については各航空会社にお問い合わせください。

⚠ 注意

故障・事故の原因となる恐れがあります



禁止

油調理台や加湿器のそばなど油煙や湯気が当たるような場所に置かないでください。

火災・感電の原因となることがあります。

屋外や、湿気やほこりの多い場所に置かないでください。

火災・感電の原因となることがあります。

車載用など移動用途には使用できません。

故障の原因となることがあります。

他の機器機能に影響を与える恐れがあります



補聴器を装着されている方は、本製品のご使用により、補聴器にノイズなどを引き起こす可能性がありますので、ご使用前にご確認ください。

無線 LAN 商品としての注意事項

- ・本機の内部を改造して運用することは法律で禁止されています。

本製品には、5GHz 帯小電力データ通信システムが内蔵されています。本製品に内蔵されている無線設備は、5GHz帯域(5.15GHz～5.25 GHz)を使用します。

本製品は、日本国における電波法施行規則第6条第4項第4号「小電力データ通信システムの無線局」を満足した無線設備です。

分解や改造などを行っての運用は違法であり、処罰の対象になりますので絶対に行わないでください。また、本製品は日本国以外ではご使用になれません。

本製品の電波出力は、社団法人電波産業会が策定した「電波防護標準規格(RCR STD-38)」に基づく基準値を下回っています。

自動ドアや火災報知機等、自動制御機器の周辺では、本製品は使用しないでください。自動制御機器の電子回路に影響を与え、誤動作の原因となる場合があります。一般の電話機やテレビ、ラジオ、その他の無線を使用する機器などをお使いになっている近くで本製品を使用すると、それらの機器に影響を与えることがあります(本製品の電源を入/切することで影響の原因になっているかどうか判別できません)。この場合、次のような方法で電波干渉を取り除くようにしてください。

1. 本製品と影響を受けている装置の距離を離してください。
2. 影響を受けている装置が使用しているコンセントと別の電気系統のコンセントから、本製品の電力を供給してください。
3. 電話機やテレビ、ラジオの干渉について経験のある技術者にご相談ください。

トラック無線(CB無線)やアマチュア無線などを違法に改造した無線機から影響を受ける場合には、影響を受ける場所・時間を特定し、ご使用場所の管轄の総合通信局へ申し入れてください。

詳しくは、ご使用場所管轄の総合通信局へお問い合わせください。

他の無線機器から影響を受ける場合には、使用周波数帯域を変更するなど、混信回避のための処置を行ってください。さらに、前記処置を行っても影響が軽減されないときは、NEC 121コンタクトセンターまでご相談ください。

NEC 121コンタクトセンター

(フリーコール) 0120-977-121

本製品は、電波の特性上、設置場所によって通信可能な距離または通信容量が変化します。

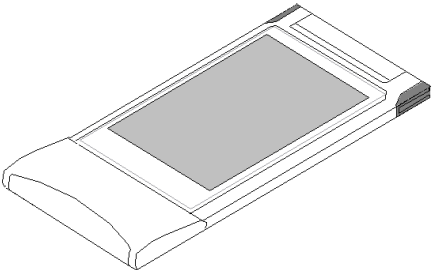
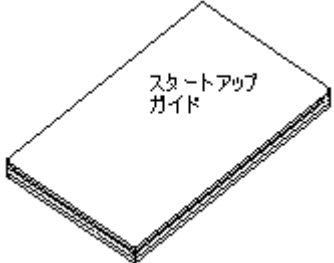

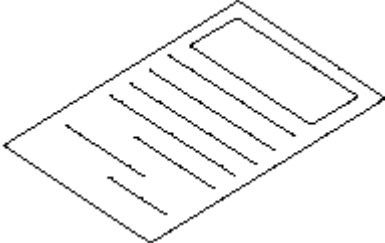
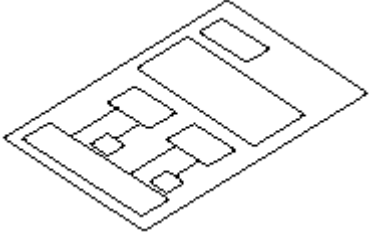
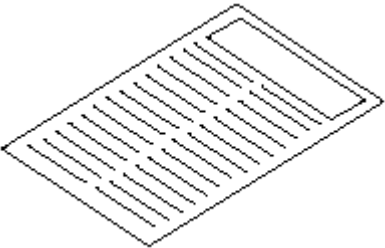
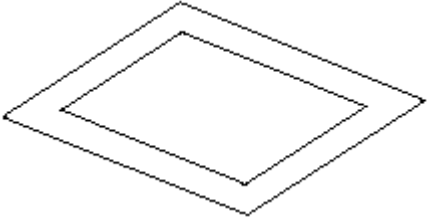
本製品は、暗号キーを設定することにより、無線区間での漏洩・傍受を防ぐことが可能です。また、セキュリティ向上のため、暗号キーを定期的に変更されることをお勧めします

電波法令により、5GHz無線LAN機能の屋外使用は禁止されています。5GHz無線LAN機能は屋内のみでご使用ください。

2 添付品の確認

2.1 添付品

梱包内容を確認してください。

<p>1</p>  <p>802.11a 無線 LAN カード</p>	<p>2</p>  <p>スタートアップ ガイド</p> <p>スタートアップガイド (本書)</p>
<p>3</p>  <p>セットアップ CD-ROM</p>	<p>4</p>  <p>保証書</p>
<p>5</p>  <p>お客様登録申込書</p>	<p>6</p>  <p>ソフトウェアのご使用条件</p>
<p>7</p>  <p>本製品使用上の注意シール</p>	

3 商品の登録

3.1 お客様登録申込書

お客様へのサポートおよびサービスを充実させるためにお客様登録をお願い致します。ご登録いただきますとNECのパソコン関連総合サイト「121ware.com」およびダイレクトメールにて、ご登録いただいた商品に関するバージョンアップ情報やサービス、お買い得情報などお客様1人1人にあわせた最新情報をご覧いただけます。是非ご登録のうえ、便利で役立つ「121ware.com」をご利用ください。

3.2 商品の登録情報の確認

インストール作業に入る前に、インストールする無線 LAN カードについて、下記の情報を控えておいてください。

PK-WL013 の製造番号と MAC アドレス

製造番号と MAC アドレスの記載位置については「各部名称と機能」を参照してください。

MAC アドレスは、アクセスポイントに接続する際に登録する必要のある場合があります。

4 概要

4.1 PK-WL013 の使い方

本商品は 5GHz 帯を使用した無線 LAN カードです。別売の 5GHz 帯の無線 LAN アクセスポイントを使用して無線 LAN ネットワークを構築したり、他の 5GHz 帯無線 LAN カードを使用した端末と直接通信（アドホック）することができます。

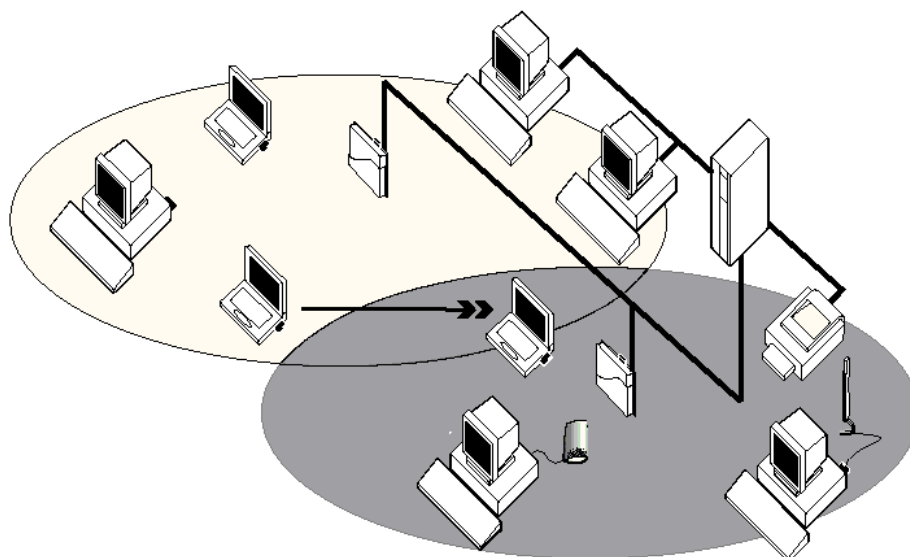
また、本商品は高いセキュリティが必要なオフィス、そして家庭でもご利用が可能な暗号キー 128bit (104bit と表現する場合があります) と 64bit (40bit と表現する場合があります) の双方をサポートしており、オフィス用とご家庭用として共通にご使用いただけます。

オフィスのインフラストラクチャーへの接続

別売の無線 LAN アクセスポイント EX (PK-WL010) と 802.11a アップグレードキット (PK-WL010-01) を使用するとオフィスなどのインフラストラクチャーに接続できます。

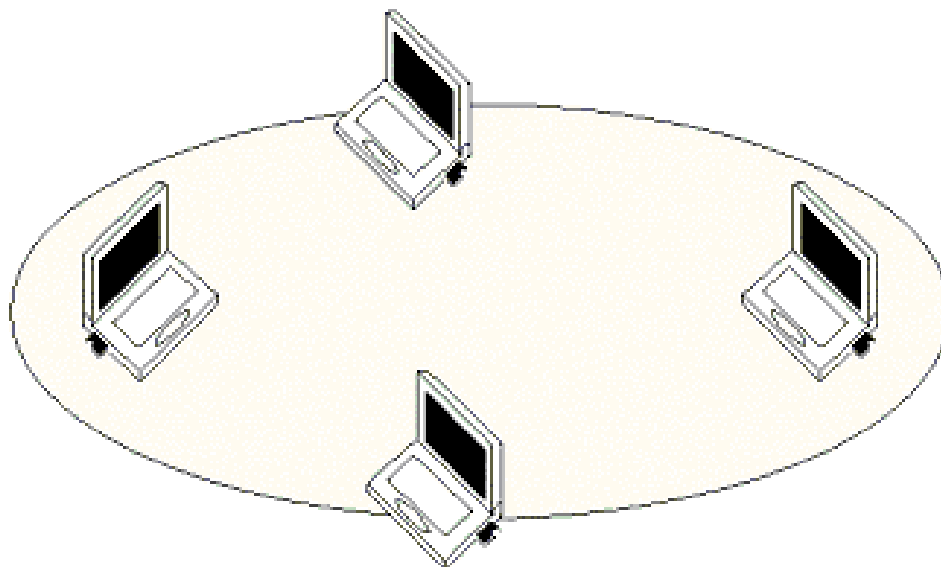
ネットワークケーブルがないのでレイアウト変更や移動においても配線工事の必要がなくスムーズに行えます。

本商品は、オフィスの無線 LAN として必要とされる高いセキュリティの 128bit の暗号をサポートしています。



アドホック接続

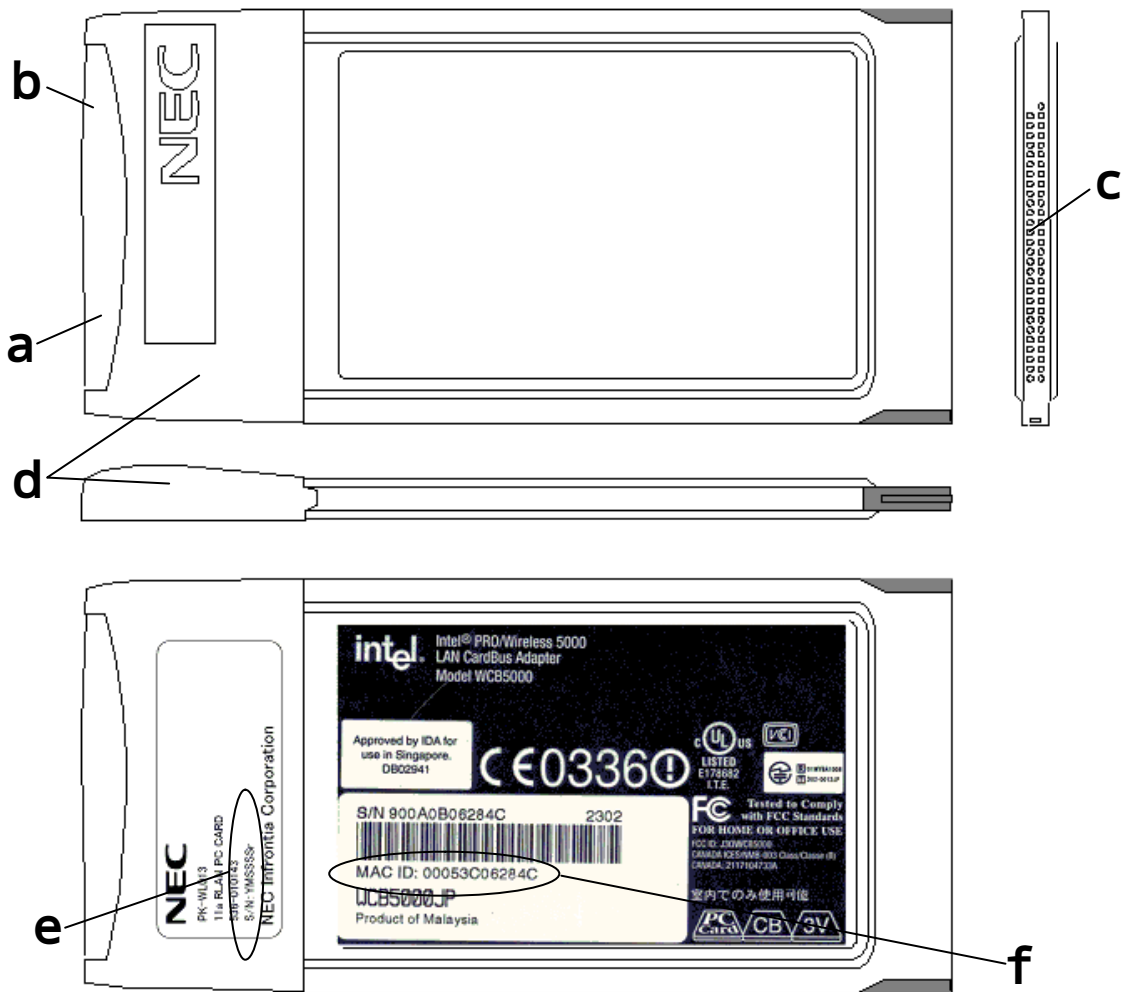
本商品および 5GHz 帯を使用した同方式無線 LAN を搭載したパソコン同士の直接通信ができます。アドホック接続を使用することによりネットワーク設備（無線 LAN アクセスポイントや有線インフラストラクチャー）がないところでも手軽にネットワークを構成することができます。



4.2ハードウェア仕様

インタフェース	68pin CardBus
データ転送速度	54M/48M/36M/24M/18M/12M/9M/6M (bps) [自動切替]
準拠規格	ARIB STD-T71 IEEE802.11a (5GHz無線LAN標準プロトコル)
伝送方式	OFDM 方式
伝送距離	屋内 15m (54Mbps通信時) 注) 伝送可能距離は周囲条件により変化します
使用無線チャンネル	34ch(5.17GHz), 38ch(5.19GHz), 42ch(5.21GHz), 46ch(5.23GHz)
RF周波数帯域	5GHz 帯域 (5.15GHz ~ 5.25GHz)
動作電圧	3.3V
消費電流	最大650mA (送信時)
温湿度条件	温度 : 0 ~ 40 湿度 : 20 ~ 80 % (結露しないこと)
外形寸法	約54 (D) × 約112 (W) × 約8 (H)mm
質量	約 30g

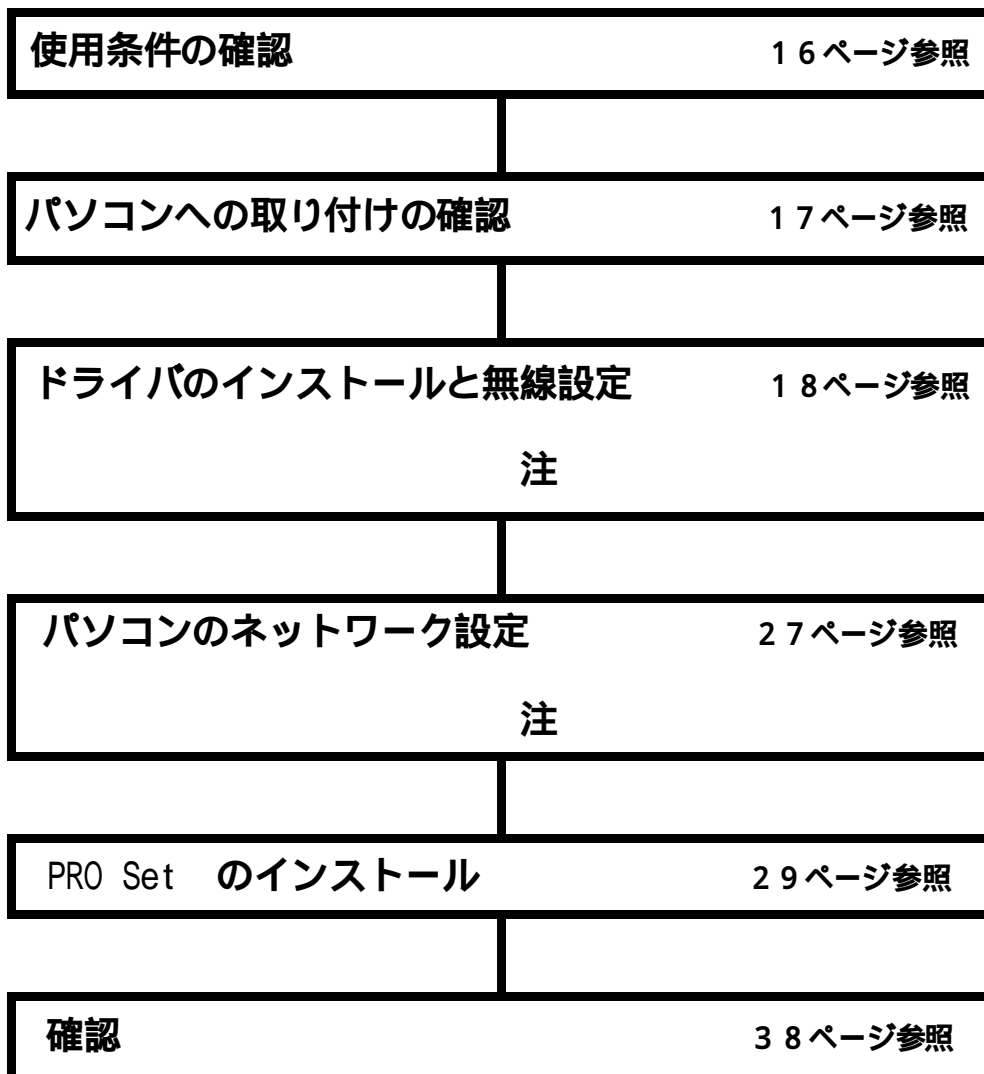
4.3 各部名称と機能



記号	名称	機能
a	アクティビティ LED (オレンジ)	データの送信または受信がある時に早い点滅になります。
b	リンク LED (グリーン)	アクセスポイントなどに無線接続しているときに点灯します。
c	PC Card インタフェース	パソコンの CardBus スロットに接続します。
d	アンテナ	アンテナはこの部分に内蔵されています。 この付近に電波を遮蔽する金属などのものを近づけないでください。通信の妨げになる場合があります。
e	製造番号	本商品の製造番号です。
f	MAC アドレス	本商品の MAC アドレスです。

4.4 PK-WL013 の導入フロー

本商品を導入する際の手順を示しております。このフローにしたがって設定してください。



注 本製品をネットワークに接続するために必要な設定。

“無線 LAN の設定”および“ネットワークの設定”を行う必要があります。

5 使用条件

5.1 適用装置

本商品を取り付けられるパソコンと利用できる OS を確認してください。

- ・ **対応パソコン** CardBus PC カードスロットを持つパソコン

- ・ **対応 OS** Windows XP
 Windows 2000
 Windows Me
 Windows 98Se

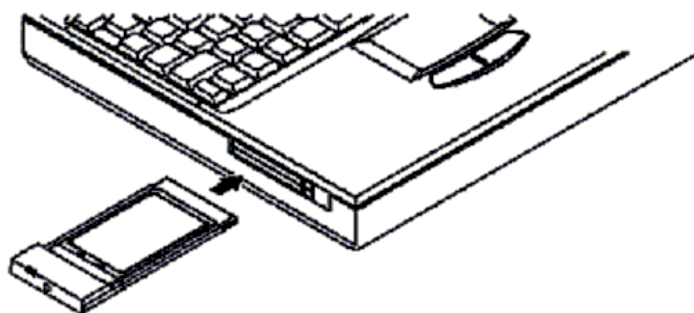
6 取り付け

6.1 パソコンへの取り付け

パソコンの電源が切れていることを確認します。

(ご使用のパソコンまたは、ご使用の OS により電源オン時の PC カードの抜き差しができないパソコンもあります。詳しくは、お使いのパソコンのマニュアルを参照してください。)

CardBus PC カードスロットに本商品を挿入します。矢印の方向にしっかりと差し込みます。イジェクトボタンのロックや収納方法についてはお使いのパソコンのマニュアルを参照してください。



6.2 パソコンからの取り外し

本商品をパソコンから取り外すときは、PC カードサービスを停止してから(「ハードウェアの取り外し」など)か、パソコンの電源が切れている状態で PC カードスロットのイジェクトボタンを使用して取り外します。

お使いのパソコンのマニュアルを参照して取り出してください。

7 ドライバインストールと無線設定

本商品はネットワークデバイスです。ネットワークに接続するためには無線 LAN とネットワークの設定が必要です。

7.1 ドライバのインストール

次の手順でドライバのインストールを行います。インストール手順はご使用の OS により異なりますので、ご使用の OS を確認してから行ってください。

また、インストールの途中で Windows の CD-ROM が必要となる場合がありますのでご用意ください。

< 注意 >

インストール時には起動中のアプリケーションをすべて終了してから行ってください。

7.1.1 Windows2000 の場合

本商品をパソコンに取り付けて、パソコンを起動します。起動の途中でパソコンは本商品を認識し、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。

本商品に添付してある CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットした後、「デバイスに最適なドライバを検索する (推奨)」を選択し、「次へ」をクリックします。

「場所を指定」を選択し、「次へ」をクリックします。

{ CD-ROM ドライブ : ¥Drivers } を指定し「次へ」をクリックします。

「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。

「Found New Hardware Wizard」画面で「Configure」をクリックして無線 LAN の設定を行います。< **無線 LAN の設定は次項「無線 LAN の設定を参照してください** > 無線 LAN の設定画面で設

定を行い「OK」をクリックすると最初の「Found New Hardware Wizard」画面に戻りますので「次へ」をクリックします。

次に「完了」をクリックします。

Windows を再起動します。

7.1.2 Windows Me の場合

本商品をパソコンに取り付けて、パソコンを起動します。起動の途中でパソコンは本商品を認識し、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。

本商品に添付してある CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットした後、「デバイスに最適なドライバを検索する（推奨）」を選択し、「次へ」をクリックします。

「場所を指定」を選択し、「次へ」をクリックします。

{CD-ROM ドライブ：¥Drivers} を指定し「次へ」をクリックします。

「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。

「Found New Hardware Wizard」画面で「Configure」をクリックして無線 LAN の設定を行います。<無線 LAN の設定は次項「無線 LAN の設定を参照してください」> 無線 LAN の設定画面で設定を行い「OK」をクリックすると最初の「Found New Hardware Wizard」画面に戻りますので「次へ」をクリックします。

次に「完了」をクリックします。

Windows を再起動します。

7.1.3 Windows98/98Second Edition の場合

本商品をパソコンに取り付けて、パソコンを起動します。起動の途中でパソコンは本商品を認識し、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。

本商品に添付してある CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットした後、「デバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」を選択し、「次へ」をクリックします。

「場所を指定」を選択し、「次へ」をクリックします。

{CD-ROM ドライブ: ¥Drivers} を指定し「次へ」をクリックします。

「デジタル署名が見つかりませんでした」画面が表示された場合は、「はい」をクリックしてください。

「Found New Hardware Wizard」画面で「Configure」をクリックして無線 LAN の設定を行います。<無線 LAN の設定は次項「無線 LAN の設定を参照してください」> 無線 LAN の設定画面で設定を行い「OK」をクリックすると最初の「Found New Hardware Wizard」画面に戻りますので「次へ」をクリックします。

次に「完了」をクリックします。

Windows を再起動します。

7.1.4 Windows XP の場合

本商品をパソコンに取り付けて、パソコンを起動します。起動の途中でパソコンは本商品を認識し、「新しいハードウェアの検出ウィザード」が表示されます。

本商品に添付してある CD-ROM をパソコンの CD-ROM ドライブにセットした後、「一覧または特定の場所からインストールする(詳細)」を選択し、「次へ」をクリックします。

「次の場所で最適のドライバを検索」の中から「次の場所を含める」を選択し、{CD-ROM ドライブ: ¥Drivers}を指定し「次へ」をクリックします。

「ハードウェアのインストール」画面が表示された場合は、「継続」をクリックしてください。

「Found New Hardware Wizard」画面で「Configure」をクリックして無線 LAN の設定を行います。<無線 LAN の設定は次項「無線 LAN の設定を参照してください」> 無線 LAN の設定画面で設定を行い「OK」をクリックすると最初の「Found New Hardware Wizard」画面に戻りますので「次へ」をクリックします。

次に「完了」をクリックします。

Windows を再起動します。

7.2 無線 LAN の設定

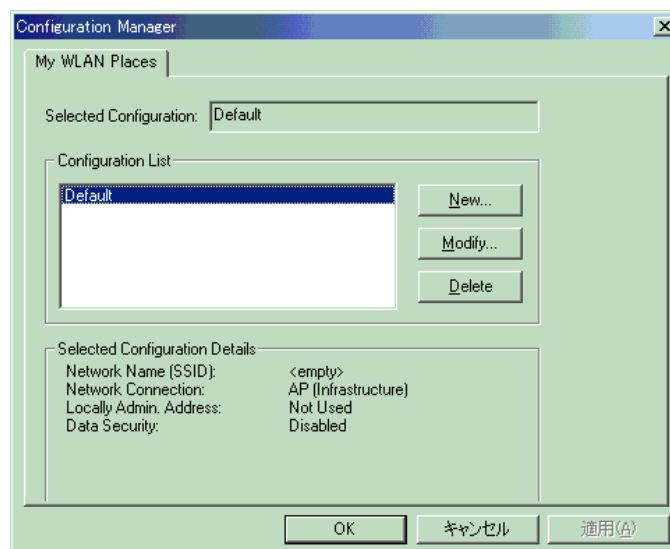
無線 LAN ネットワークへの接続を行うために、本商品の無線 LAN 設定を行います。

設定値につきましては事前にネットワーク管理者にご確認ください。または無線 LAN アクセスポイントのマニュアルを確認してから行ってください。

設定を行うための画面を開くには「PRO Set」の「Settings」から実行するか、コントロールパネルの「ネットワーク」または「ネットワークとダイヤルアップ接続」などの{ Intel(R) PRO/Wireless 5000 LAN Card bus Adapter }のプロパティから実行することができます。Windows XP は「コントロールパネル」の「ネットワーク接続」からワイヤレス接続を選択しプロパティの「ワイヤレスネットワーク」タブより実行することができます。

7.2.1 設定手順

接続先ごとの設定環境を「プロファイル」として持つことができます。また、接続先毎に複数のプロファイルを保存できます。プロファイルを追加するときは「New」をクリックし、またすでに作成済みのプロファイルを編集するときは「Modify」をクリックして次へ進みます。プロファイルを削除する場合は「Delete」をクリックします。



で「New」または「Modify」をクリックすると次の画面になります。「General」のタブでは、プロファイルの名前や無線接続に必須である Network Name (SSID)、接続先を設定します。

Configuration List で表示される設定
プロファイルの名前 < 必須 >

詳細情報を記入します。(任意)

無線 LAN 接続に必要な ID です。半角英数
32 文字以内で、接続先 (アクセスポイント
など) と同じ値を入力します。 < 必須 >

接続先を指定します。 < 必須 >
接続先がアクセスポイントの場合
「AP (Infrastructure)」
パソコン同士の接続の場合
「Ad hoc」
を選択します。

「Security」のタブでは、無線データの不法な盗聴を防止するための、データ暗号化の設置を行います。接続する無線 LAN ネットワーク固有の暗号化キーを入力します。暗号化キーは接続先の値と同一にする必要があります。

アクセスポイントに接続する場合は暗号化キーを最大 4 つまで入力でき、暗号化に使用するキーも個別に設定できます。

例)	アクセスポイントの設定	パソコンの設定
		<Shared Keys>
	キー : aaaaa	First : aaaaa
	キー 2 : bbbbb	Second : bbbbb
	キー 3 : ccccc	Third : ccccc
	キー 4 : ddddd	Fourth : ddddd
	使用するキー : キー 1	Encryption Key used : Third

と設定させた場合は、アクセスポイントから送信されるデータは“aaaaa”で暗号化され、パソコンから送信されるデータは“ccccc”で暗号化されより高いセキュリティで通信することができます。また、定期的に暗号キーを変更することをお勧めします。

お互いのキー番号の値およびキー配列は同一にする必要があります。

「Enable Security」をチェックします。 <強く推奨>

どの「Shared Keys」で暗号を行うかを選択します。

Network Configuration Settings

General Security Password

Enable Security

WEP Encryption Keys (Hex Digits 0-9, A-F)

Encryption Key use: First

Shared Keys:

Key	Key Length (bits)
First: 23523334353637383930313233	128-Bit 26 Digits
Second: 41424344454647484941424344	128-Bit 26 Digits
Third: 5152535455	64-Bit 10 Digits
Fourth: 6162636465	64-Bit 10 Digits

Fourth Key: Length 10

OK キャンセル

64bitの場合は10桁、128bitを使用する場合は26桁を入力します(0-9、A-F半角)。

本商品の暗号化は128bitと64bitに対応しています。64bitで暗号を掛ける場合は「64-Bit 10 Digits」を選択し、128bitで暗号を掛ける場合は「128-Bit 26 Digits」を選択します。

「Password」のタブではプロファイルの設定を保護するためのパスワードです。「New Password」と「Confirm New Password」に同じ値を設定します。 <任意>

Network Configuration Settings

General Security Password

Change Password

Password: []

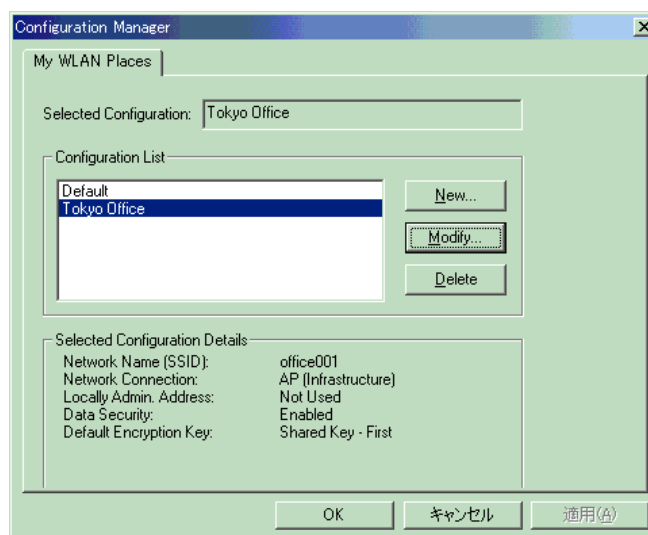
New Password: ****

Confirm New Password: ****

Remove Password

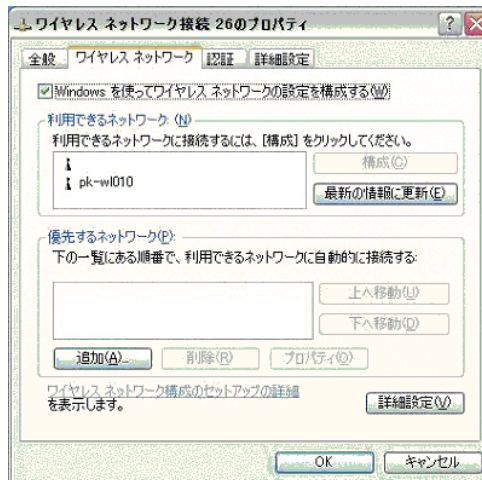
OK キャンセル

すべてのタブの設定を行い「OK」をクリックすると最初の画面に戻ります。この画面で「OK」をクリックすると、設定が反映されます。



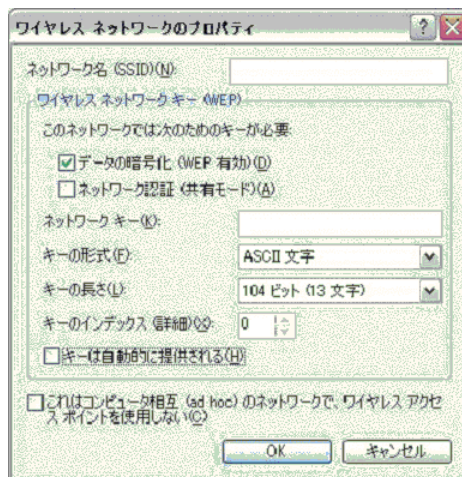
7.2.2 設定手順(Windows XP の場合)

Windows XP の場合、無線 LAN の設定は OS の「ワイヤレスネットワーク接続のプロパティ」で設定します。アクセスポイントの電波が届く範囲内であれば「利用できるネットワーク」に、アクセスポイントに設定されている「Network Name」(SSID)が表示されません。表示されている場合は、これをクリックしてから「構成」をクリックします。近くにアクセスポイントが無い場合や単独で設定する場合は「優先するネットワーク」の追加をクリックしてください。



「ワイヤレスネットワークのプロパティ」画面が表示されますので、「ネットワーク名 (SSID)」に接続するアクセスポイントに設定されている値と同じネットワーク名 (SSID) を入力します。前項で「構成」をクリックした場合は、ネットワーク名 (SSID) は既に入力されています。

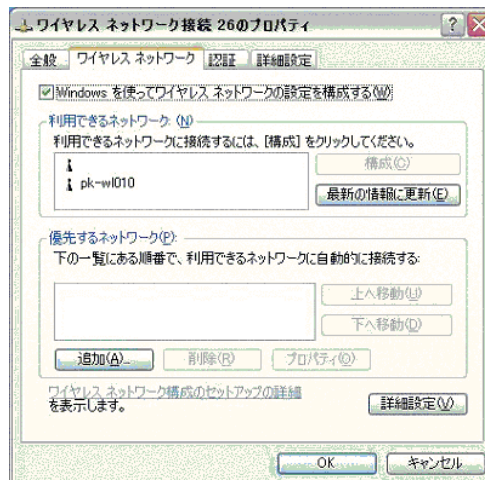
次に無線上のデータを暗号化 (アクセスポイントで Encryption を有効) している場合は、「データの暗号化」をチェックし、「キーは自動的に提供される」のチェックを外して「ネットワークキー」にアクセスポイントに設定した値と同じキーを入力して OK をクリックします。



802.1x モードで接続する場合は、アクセスポイントから暗号キーが自動的に無線端末 (Windows 無線 LAN パソコン) へ配信されますので、「キーは自動的に提供される」をチェックしてください。また、802.1x モードで接続する場合は「認証」タブの設定も必要です。詳しくは Windows の説明書もしくはヘルプを参照してください。

最初の画面に戻りますので「OK」をクリックし無線 LAN の設定

が完了します。



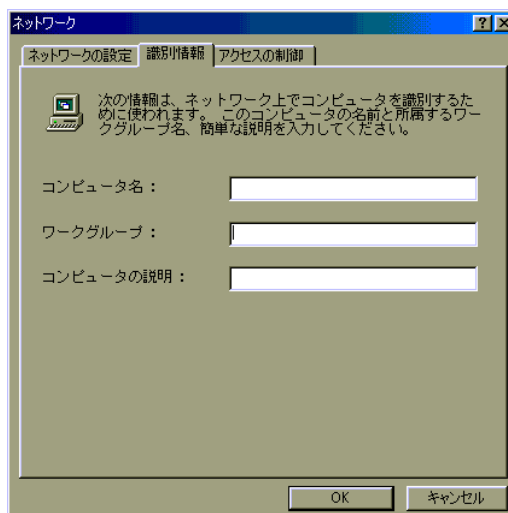
8 パソコンのネットワーク設定

ドライバのインストールが終了したら、次にパソコンのネットワークの設定を行います。

(ご使用のパソコンの OS によって多少設定方法が異なります。詳しくはお使いのパソコンの取り扱い説明書をご覧ください。)

「スタート」 「設定」 「コントロールパネル」から「ネットワーク」を実行します。

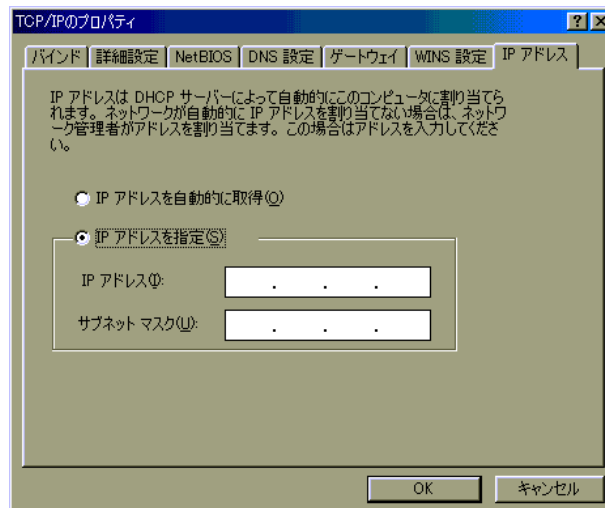
「識別情報」タブで「コンピュータ名」と「ワークグループ」を入力します。



「ネットワークの設定」タブで“Microsoft ネットワーククライアント”と“Microsoft ネットワーク共有サービス”、Microsoft “TCP/IP”を組み込みます。



TCP/IP の設定を行います。IP アドレスを DHCP サーバから自動的に取得する場合は「IP アドレスを自動的に取得」を選択します。IP アドレスを個別に割り当てる場合は「IP アドレスを指定」を選択し“IP アドレス”と“サブネットマスク”を入力します。

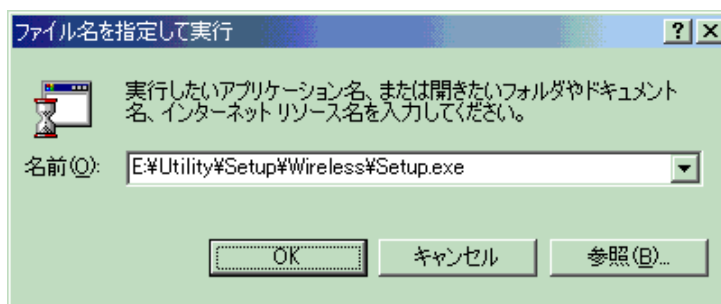


9 PRO Set

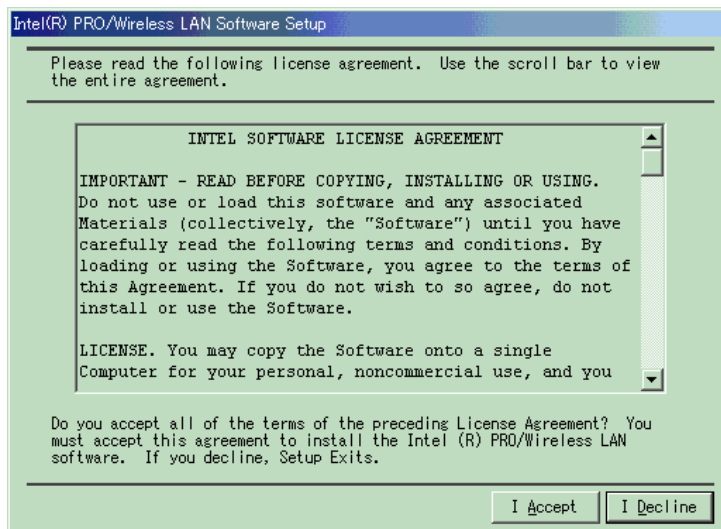
9.1 PRO Set のインストール

付属の CD-ROM をパソコンに入れます。

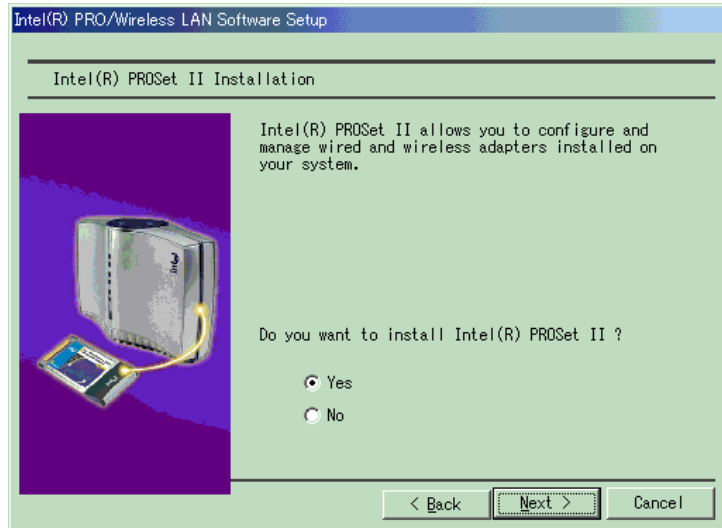
「スタート」 - 「ファイル名を指定して実行」で「参照」をクリックして CD-ROM ドライブ:¥Utility¥Setup¥Wireless¥Setup.exe を選択する、またはキーボード入力で “ CD-ROM ドライブ名:¥Utility¥Setup¥Wireless¥Setup.exe ” を指定し実行します



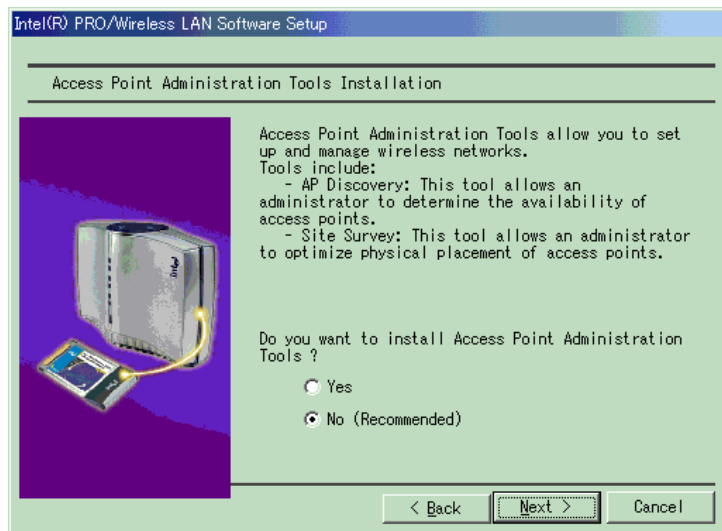
次の画面では「I Accept」をクリックします



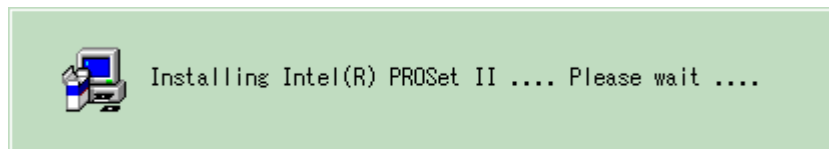
次の画面では「Yes」をチェックし、「Next」をクリックします。



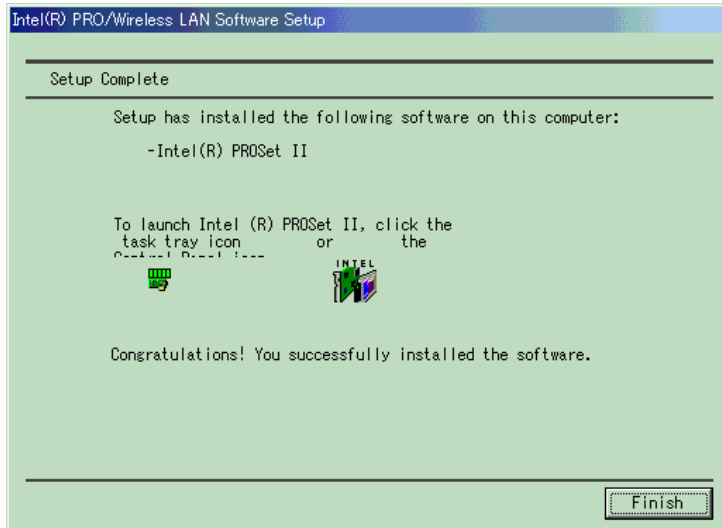
次の画面では「No」をチェックし、「Next」をクリックします。



インストールが始まります。次の画面が表示されますので、少しお待ちください。




次の画面で「Finish」をクリックするとインストールは完了します。



9.2 起動と終了

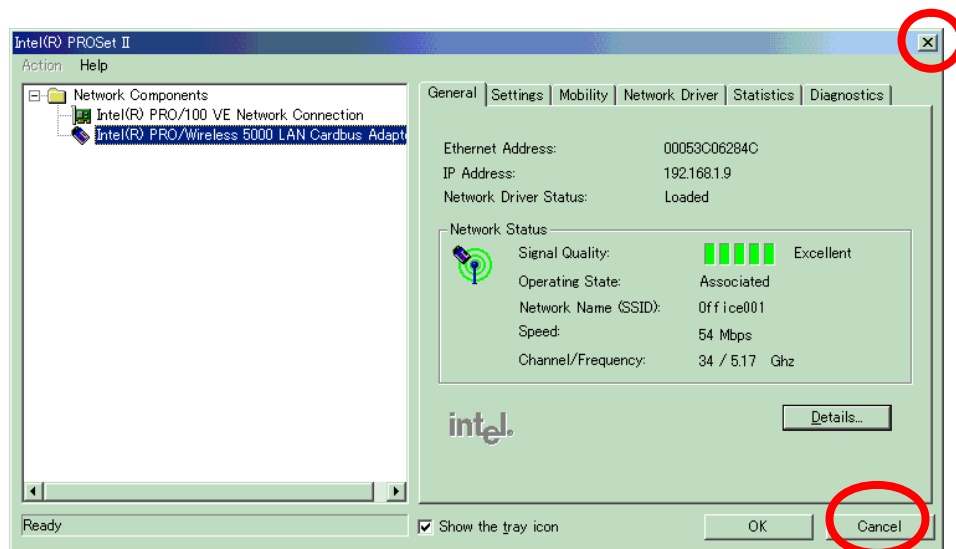
PRO Set を起動するには、「スタート」 - 「設定」 - 「コントロールパネル」から「Intel (R) PRO Set」を実行します。

また、既にタスクトレイに PRO Set のアイコンがある場合は、アイコンをクリックすると PRO Set が起動します。

PRO Set のアイコン：

PRO Set を終了する場合は、PRO Set の画面の「Cancel」または「×」をクリックします。

また、タスクトレイのアイコンも終了する場合は、タスクトレイのアイコンを右クリックして「Exit」をクリックします。



9.3 機能

PRO Set は無線の接続状態や通信品質をモニタできます。
また、PRO Set から無線 LAN の設定を行うことや、プロファイルの選択を行うことができます。

PRO Set をインストールすると Windows のタスクバーに接続状態を色で示すアイコンが表示されます。パソコンを操作しながらいつも視覚的に確認できるため、安心してご使用になれます。



アイコンは以下のように表示されます。



: 最も良好



: 良好



: やや不安定



: 不安定



: 切断の恐れあり

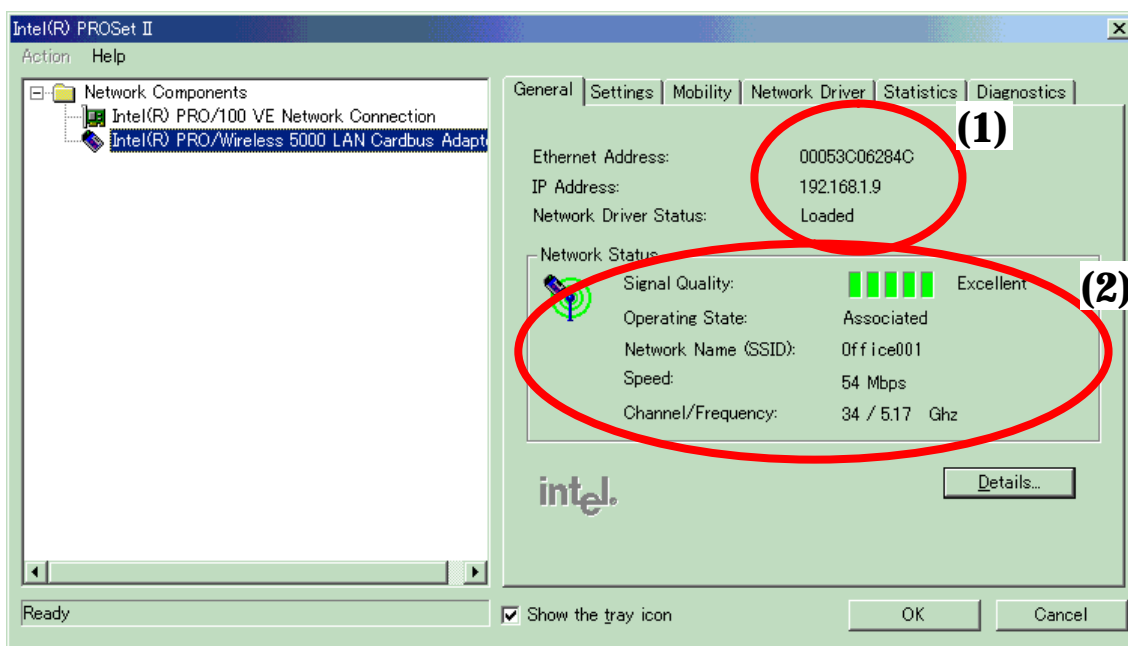


: 未接続

「General」タブ

基本情報が表示されます。

- (1) 無線 LAN カードの MAC アドレスや IP アドレス、ドライバの状態が表示されます。
- (2) 無線電波の品質や接続状態、接続している「Network Name」、通信スピード、使用チャンネルが表示されます。



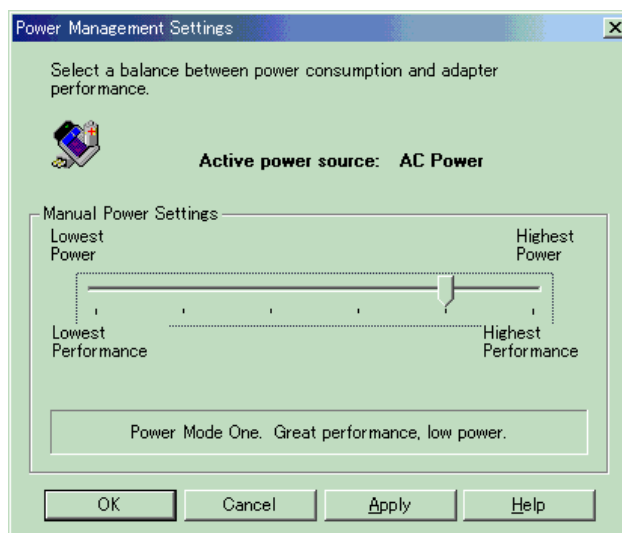
「Setting」タブ

無線 LAN の各種設定を行うことができます。

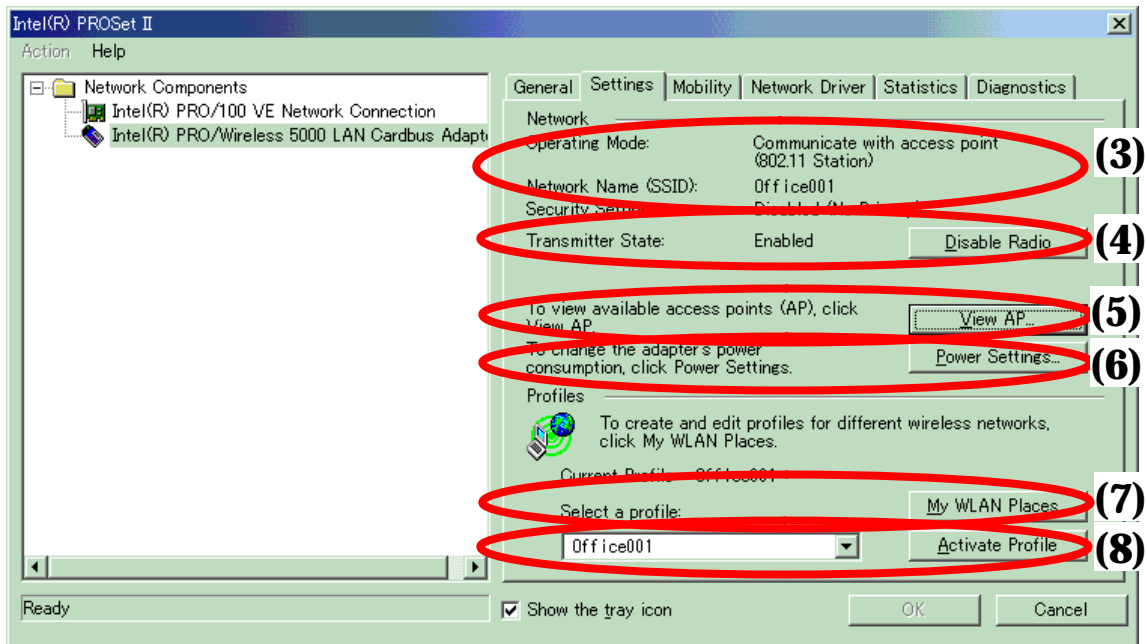
- (3) 接続先やセキュリティの設定状態や接続している「Network Name」が表示されます。
- (4) 電波の送信を設定できます。航空機や電車などで電波の送信を止める必要がある場合に使用します。「Disable Radio」をクリックすると電波の送出を止めます。このとき無線 LAN 通信は停止します。「Enable Radio」をクリックすると電波の送出を開始し、無線 LAN 通信を開始します。
- (5) 接続可能なアクセスポイントまたは接続可能なパソコン（アドホック時）が確認できます。「View AP」をクリックすると接続可能なアクセスポイントまたは接続可能なパソコンがリストで表示されます。
- (6) 無線 LAN カードの電力設定が行えます。「Power Settings」をクリックすると「Power Management Settings」画面が表示されます。この画面の中の「Manual Power Settings」の

設定バーで電力設定を行います。

6段階の電力設定が行えます。バーを左（Lowest Power）にするほど省電力となりパフォーマンスも低下します。バーを右（Highest Power）にするほど電力は高くなりパフォーマンスも向上します。



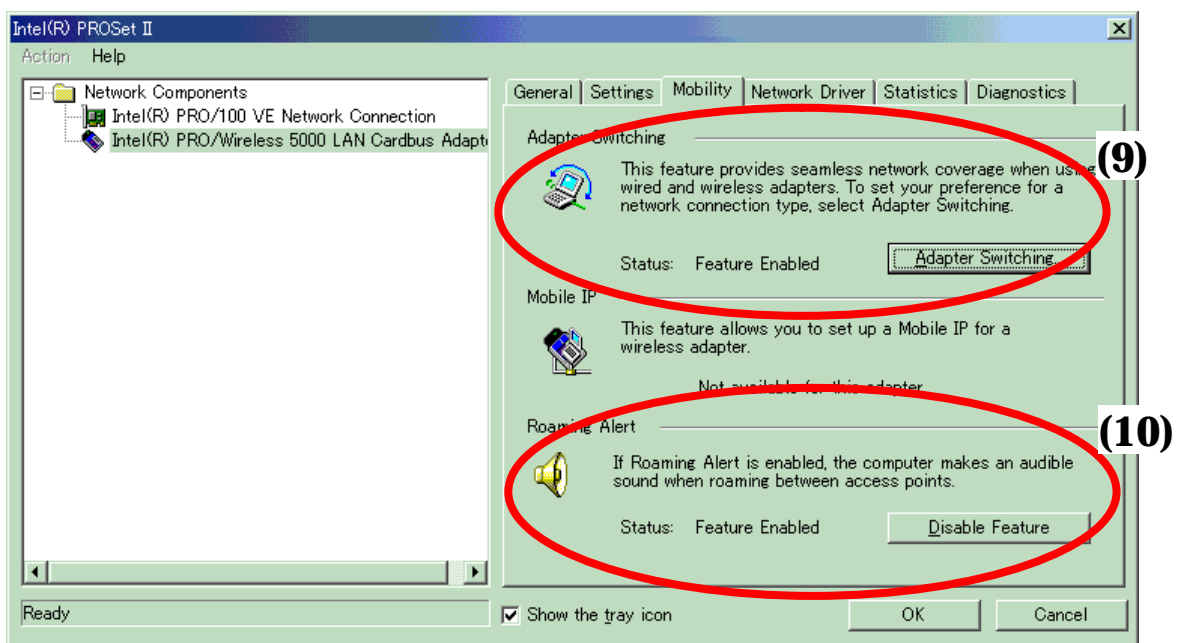
- (7) 無線 LAN の設定を行えます。「My WLAN Places」をクリックすると無線 LAN 設定画面が表示されます。前項「7.2 無線 LAN 設定」を参照してください。
- (8) プロファイルを選択して保存してある設定に切り替えることができます。左のプルダウンメニューで保存してあるプロファイルを選択して「Active Profile」をクリックすると設定が反映されます。



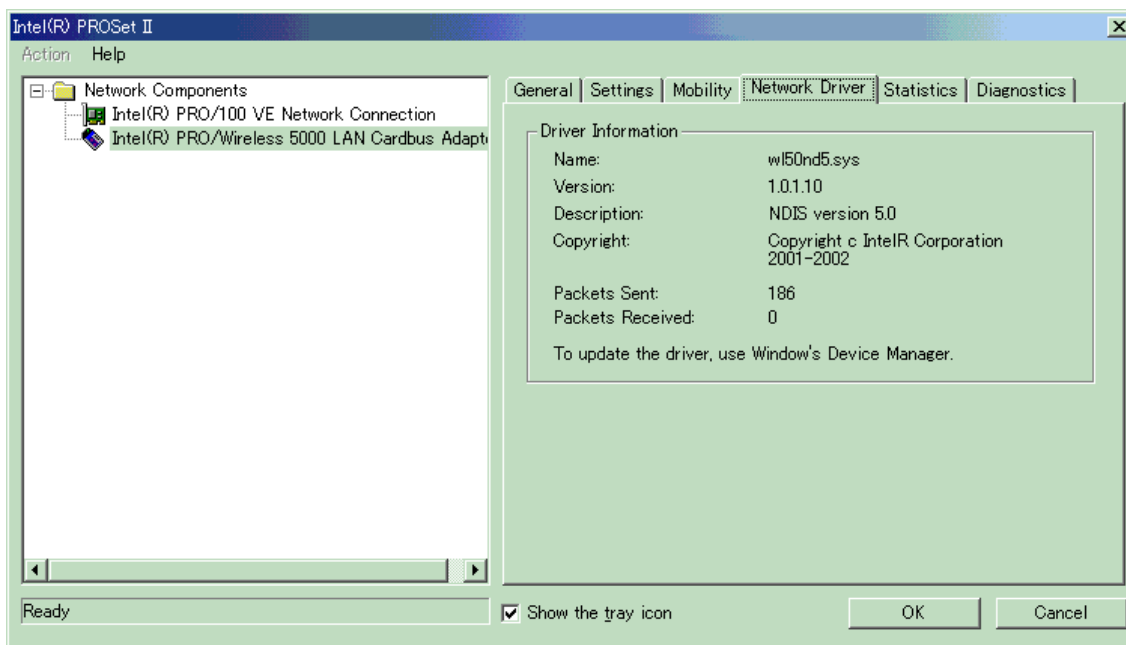
「Mobility」タブ

有線 LAN カードとのスイッチやローミングの際のアラーム音が設定できます。

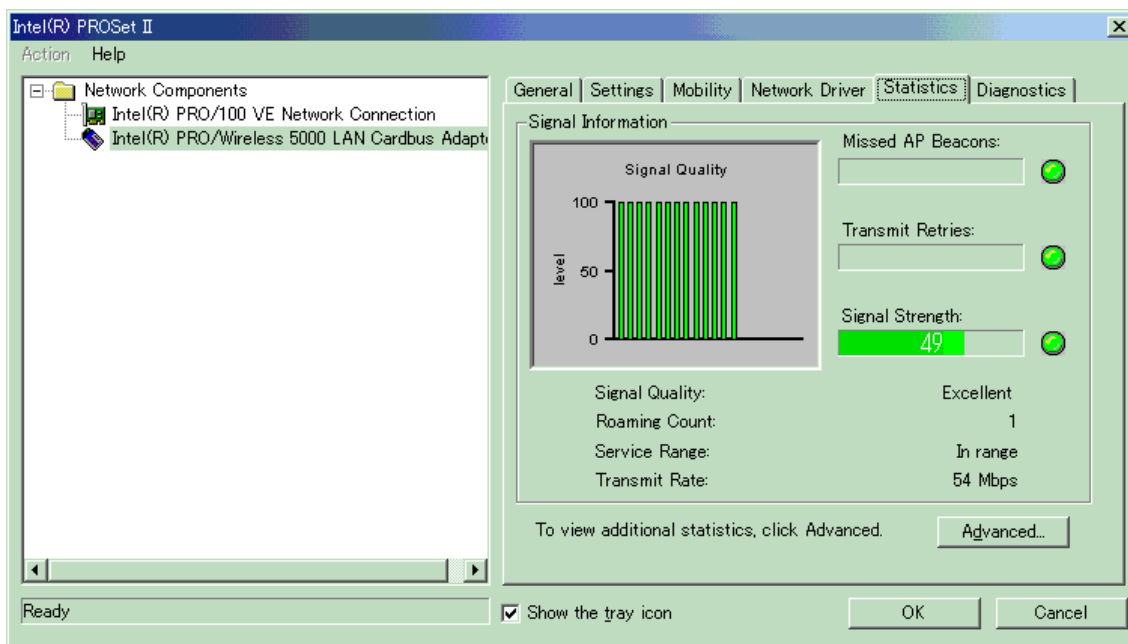
- (9) 「Adapter Switching」をクリックすると「Adapter Switching」画面が表示されます。有線 LAN カードと無線 LAN カードを同時に使用して接続している場合に優先順位などを設定できます。
- (10) アクセスポイントの切り替わり（ローミング）時に音で知らせることができます。



「Network Driver」タブ
無線 LAN デバイスの情報が表示されます。

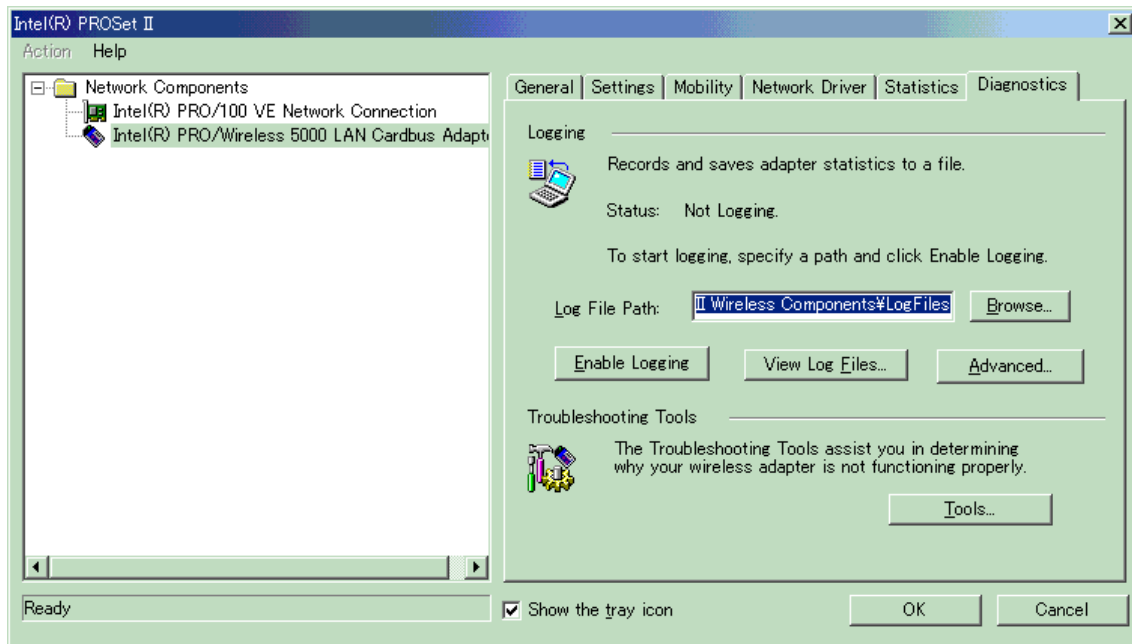


「Statistics」タブ
電波の状態や品質、通信レートなどがリアルタイムに表示されます。



「Diagnostics」タブ
無線 LAN カードの自己診断や通信状態のログを採取知ることができ

ます。



10 確認

10.1 接続確認

以上の設定が終了後、設定が正しく行われたかを確認します。

無線接続の確認

PRO Set を実行してドライバの組み込み、無線 LAN 設定および通信品質の確認を行います。以下の確認を行う前にアクセスポイントが起動されていることを確認してください。

無線 LAN 設定および通信品質確認

PRO Set を起動し、「General」タブで以下を確認してください。

The screenshot shows the Intel(R) PROSet II interface. The 'General' tab is active. The 'Network Status' section displays the following information:

Signal Quality:	Excellent
Operating State:	Associated
Network Name:	80211b0001
Speed:	54 Mbps
Channel/Freq:	34 / 5.17 Ghz

Callout 1: 「Signal Quality」が「Out of Range」以外であることを確認する

Callout 2: 「Operating State」が「Associated」であることを確認する

ご使用される環境により通信品質が異なります。

ネットワーク設定の確認

無線 LAN の設定が正しく行われてもネットワーク設定が正しく行われていない場合はネットワークに接続することができません。また、アクセスポイントに接続して使用する場合、アクセスポイントのセキュリティ機能で無線 LAN 端末の MAC アドレスを登録しないと通信できない設定があります。この場合はアクセスポイントに登録する必要がありますのでネットワーク管理者または無線 LAN アクセスポイントのマニュアルを確認してください。

アクセスポイントに接続している場合

- ・ アクセスポイントに接続しているか PRO Set で確認してください。
- ・ アクセスポイントに「PING」を実行します。
PING は「スタート」-「プログラム」-「アクセサリ」の「MS-DOS プロンプト」あるいは「コマンド プロンプト」で実行できます。

```
Microsoft Windows [Version 5.00.2195]
(C) Copyright 1985-2000 Microsoft Corp.
C:\>ping 10.10.10.10
Pinging 10.10.10.10 with 32 bytes of data:
Reply from 10.10.10.10: bytes=32 time=10ms TTL=64
Reply from 10.10.10.10: bytes=32 time=10ms TTL=64
Reply from 10.10.10.10: bytes=32 time=10ms TTL=64
Reply from 10.10.10.10: bytes=32 time=10ms TTL=64
Ping statistics for 10.10.10.10:
    Packets: Sent = 4, Received = 4, Lost = 0 (0% loss),
    Approximate round trip times in milli-seconds:
        Minimum = 10ms, Maximum = 10ms, Average = 10ms
C:\>
```

- ・ 「Reply」があればネットワーク設定は正しく設定されています。「Reply」がない場合はネットワークの再設定を行ってください。
- ・ アクセスポイントの有線側ネットワークに接続されている端末へも「PING」を実行し確認してください。「Reply」がない場合はネットワーク管理者または無線 LAN アクセスポイントのマニュアルを確認してください。

ピアツーピアで接続している場合

- ・他のパソコンに接続しているか PRO Set で確認してください。
- ・他のパソコンに「PING」を実行します。
- ・「Reply」があればネットワーク設定は正しく設定されています。
「Reply」がない場合はネットワークの再設定を行ってください。

11アップデート

ドライバおよび PRO Set は必要に応じてバージョンアップを行っております。最新情報は弊社ホームページで掲載しておりますので参照してください。

参照ページ

NEC インフロンティアの無線 LAN 商品についてのホームページ

<http://www.necinfrontia.co.jp/products/wlan/jp/index.html>

NEC

©NEC Infrontia Corporation 2002

2002年9月 第1版

NECインフロンティア株式会社の許可無く複製・改変などを行なうことはできません。

858-840063-001-A